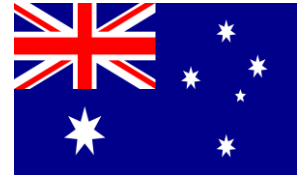


Southern Cross



The Japanese School in Perth
パース日本人学校



2021 No. 9

12月1日発行

Web-site www.japaneseschool.wa.edu.au

e-mail: toiawase@jsp.wa.edu.au

「合意形成」

パース日本人学校
校長 中丸 俊晴

先日の学習発表会には、多数の保護者の皆様にご来校いただき、有難うございました。この行事を通し、子供たちも大きな自信をもつことができました。自分たちで成し遂げたこの経験は、必ず、現時点での学習活動に活かされていると確信しています。

さて、現在実施されている新学習指導要領ですが、教科書がない領域がいくつかあります。

「特別活動」、「総合的な学習の時間」、「外国語活動」ですが、その中で、「特別活動」の内容が見直されています。「特別活動」の内容の一つである学級活動には次のように書かれています。

学級や学校における生活をよりよくするための課題を見だし、解決するために話し合い、合意形成を図り、実践すること。

よく学級会や話し合い活動で、多数決をとり決めることがありますが、ここで注意しなければならないのは、合意形成がされているかどうかです。簡単な例ですが、「今度のお楽しみ会に何をやるか。ドッジボールが賛成18反対15でドッジボールに決まりました。」これでは、学級に合意形成がなされていません。なぜドッジボールが良いのか、反対の15名が納得できているのか、お楽しみ会という会にふさわしいのか等、十分な話し合いがされ、学級の合意形成ができているかが重要なポイントです。

パース日本人学校の特色の一つである、縦割り班活動ですが、特に、この合意形成に気を遣いながら、取り組んでいきたいと思えます。これから、3年生以上の最大の行事、2泊3日のキャンプが始まります。現在、夜レク、スターライトアクティビティなどの企画に話し合いを重ねていますが、常にこの合意形成をいかに進めるか、よりよくするための課題は何か等、話し合い活動を中心にしながら進めています。

残すところ、3学期もあと2週間程です。学習のまとめをしっかりと行い、今年を締めくくり、新しい年を迎えたいと思えます。今後とも、宜しくお願い致します。